

授業科目（ナンバリング）	総合演習 I（NH418）			担当教員	薬学科専任教員（責任者：藤田英明）		
展開方法	演習	単位数	3 単位	開講年次・時期	4 年・通年	必修・選択	必修
授業のねらい							アクティブ ラーニング の 類 型
薬学教育において、最も重要なプログラムの一つとして長期実務実習がある。5 年次に実施される本実務実習をより効果的で充実したものにするためには、実習生自身が薬剤師業務の基盤となる薬学的基礎知識と技能を習得することが肝要である。これに加えて協働・課題解決を目的とするコミュニケーション力の重要性を再認識することも必須となる。実務実習に赴くまでに修得すべき数多くの基礎的な知識・技能をそれぞれの専門分野ごとに整理することで実習の現場で体験する事柄に対する総合的な理解力、思考力、判断力および協働・課題解決をする為のコミュニケーション力を醸成することを目的とする（到達目標番号：1-4、8、9、13、45-49、106-109）。							①④⑥⑨
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標			評価手段・方法			評価比率
専門力	実務実習と、その先の薬剤師になるために必要な基礎知識の修得に向けて意欲的に学修できる。薬学実務実習に要求される薬学的知識を総括し説明できる。科目間の知識を有機的に結び付け、適切な問題解決法を判断できる。			授業態度、授業・議論への参加（週間試験・学内実力試験）、総合演習 I 単位認定試験			90%
情報収集、分析力	なし						
コミュニケーション力	地域医療における問題点を地域で働く薬剤師と共にスモールグループディスカッション（SGD）形式で、積極的に意見を述べるができる。			グループ内で活発な議論が行われているかで評価する			5%
協働・課題解決力	地域医療における問題点を地域で働く薬剤師と共に抽出し、その解決方法について議論できる（問題発見解決型学修：PBL 方式）。			グループディスカッションの内容に関するプレゼンテーション及びプロダクトで評価する			5%
多様性理解力	なし						
出 席							受験要件
合 計							100%
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
随時試験として実施する総合演習 I 単位認定試験（4 回、追試験・再試験あり）および期間中原則毎週行う週間試験・学内実力試験の結果に加え、SGD における積極的な発言・態度を加味して総合的に評価し、単位認定を行う。各種試験の結果は、ポートフォリオでフィードバックを行う。							
授業の概要							
演習、問題解説を中心に進める。実践的な問題を解き、その内容に関する詳細な解説を中心に講義する。また、地域ステークホルダーの協力を得て PBL 方式による参加型学修を実施する。この授業の標準的な 1 コマあたりの授業外学修時間は、45 分です。							
教科書・参考書							
教科書：別に指示する。参考書：別に指示する。							
授業外における学修及び学生に期待すること							
「薬学教育モデル・コアカリキュラム等」の内容（一般目標・到達目標）の総復習を徹底してほしい。到達目標は、巻末のコアカリ SBO 番号/項目対応表を参照すること。積極的な態度で授業にのぞむと共に、授業の復習を確実にを行い、週間試験を受験してほしい。疑問な点は質問などして解決すること。演習中、演習後の質問はおおいに歓迎する。PBL 形式の討議においては積極的に参加・発言し、議論が活発に成されるように期待する。※本演習はオムニバス方式であるため、オフィスアワーは、各教員に直接問い合わせのこと。							

回	テーマ	授業の内容	予習・復習	回	テーマ	授業の内容	予習・復習
1	物理系薬学 1	物理化学 1 (市川)	教科書・配布プリントの内容確認	24	衛生薬学 4	公衆衛生学 (環境) 1 (佐藤)	教科書・配布プリントの内容確認
2	物理系薬学 2	物理化学 2 (榎本)	教科書・配布プリントの内容確認	25	衛生薬学 5	公衆衛生学 (環境) 2 (長岡)	教科書・配布プリントの内容確認
3	物理系薬学 3	物理化学 3 (吉田)	教科書・配布プリントの内容確認	26	衛生薬学 6	公衆衛生学 (環境) 3 (相田)	教科書・配布プリントの内容確認
4	物理系薬学 4	分析化学 1 (大庭)	教科書・配布プリントの内容確認	27	薬と疾病 1	薬理学 1 (山口拓)	教科書・配布プリントの内容確認
5	物理系薬学 5	分析化学 2 (中村)	教科書・配布プリントの内容確認	28	薬と疾病 2	薬理学 2 (西奥)	教科書・配布プリントの内容確認
6	物理系薬学 6	放射線化学 (大神)	教科書・配布プリントの内容確認	29	薬と疾病 3	薬理学 3 (福森)	教科書・配布プリントの内容確認
7	化学系薬学 1	有機化学 1 (山口泰)	教科書・配布プリントの内容確認	30	薬と疾病 4	薬物治療学 1 (山口拓)	教科書・配布プリントの内容確認
8	化学系薬学 2	有機化学 2 (田中啓)	教科書・配布プリントの内容確認	31	薬と疾病 5	薬物治療学 2 (小川)	教科書・配布プリントの内容確認
9	化学系薬学 3	有機化学 3 (淀)	教科書・配布プリントの内容確認	32	薬と疾病 6	薬物治療学 3 (高崎)	教科書・配布プリントの内容確認
10	化学系薬学 4	有機化学 4 (大神)	教科書・配布プリントの内容確認	33	薬と疾病 7	疾病と病態 1 (隈)	教科書・配布プリントの内容確認
11	化学系薬学 5	生薬学 (宇都)	教科書・配布プリントの内容確認	34	薬と疾病 8	疾病と病態 2 波多江 (波多江)	教科書・配布プリントの内容確認
12	生物系薬学 1	機能形態学 1 (藤田)	教科書・配布プリントの内容確認	35	薬と疾病 9	製剤学 (神谷)	教科書・配布プリントの内容確認
13	生物系薬学 2	機能形態学 2 (藤原)	教科書・配布プリントの内容確認	36	薬と疾病 10	薬物動態学 1 (神谷)	教科書・配布プリントの内容確認
14	生物系薬学 3	細胞生物学 (田中宏)	教科書・配布プリントの内容確認	37	薬と疾病 11	薬物動態学 2 (柘島)	教科書・配布プリントの内容確認
15	生物系薬学 4	生化学 1 (黒川)	教科書・配布プリントの内容確認	38	薬と疾病 12	製剤学 1 (柘島)	教科書・配布プリントの内容確認
16	生物系薬学 5	生化学 2 (藤本)	教科書・配布プリントの内容確認	39	薬と疾病 13	製剤学 2 (大久保)	教科書・配布プリントの内容確認
17	生物系薬学 6	免疫学 1 (深澤)	教科書・配布プリントの内容確認	40	薬学と社会 1	関係法規・保険制度 1 (室)	教科書・配布プリントの内容確認
18	生物系薬学 7	免疫学 2 (岸原)	教科書・配布プリントの内容確認	41	薬学と社会 2	関係法規・保険制度 2 (末廣)	教科書・配布プリントの内容確認
19	生物系薬学 8	分子生物学 (和田)	教科書・配布プリントの内容確認	42	地域の期待に応える実践活動 1	地域の魅力開発 (招請講演) (佐藤、小林、倉岡)	配布プリントの内容確認
20	生物系薬学 9	微生物学 (石原)	教科書・配布プリントの内容確認	43	地域の期待に応える実践活動 2	地域で働くことの魅力 (招請講演) (佐藤、小林、倉岡)	配布プリントの内容確認
21	衛生薬学 1	衛生化学 (健康) 1 (小林)	教科書・配布プリントの内容確認	44	地域の期待に応える実践活動 3	地域医療に携わる薬剤師 (SGD) (佐藤、小林、倉岡)	配布プリントの内容確認
22	衛生薬学 2	衛生化学 (健康) 2 (倉岡)	教科書・配布プリントの内容確認	45	地域の期待に応える実践活動 4	地域医療に携わる薬剤師 (プレゼンテーション) (佐藤、小林、倉岡)	配布プリントの内容確認
23	衛生薬学 3	衛生化学 (健康) 3 (出口)	教科書・配布プリントの内容確認	46	単位認定試験	期間中に 4 回の単位認定試験を実施する。	

上記の第 1 回～第 46 回は、授業の概要を示したもので、講義の順番は変更される場合があります。